耐熱性アップリケマットで作る　ヒイラギのリース・図案



デザイン／米永真由美

＜使用道具＞
57-919
耐熱性アップリケマット
https://clover.co.jp/products/57919



布切はさみ、フランス刺しゅう針、
アイロン、アイロン台、鉛筆

＜材料＞
【綿・麻などの生地を使う時】
77-951　熱接着両面シート
https://clover.co.jp/products/77951



【フェルト、ウール生地を使う時】
58-460　アイロン接着シート
https://clover.co.jp/roducts/58460



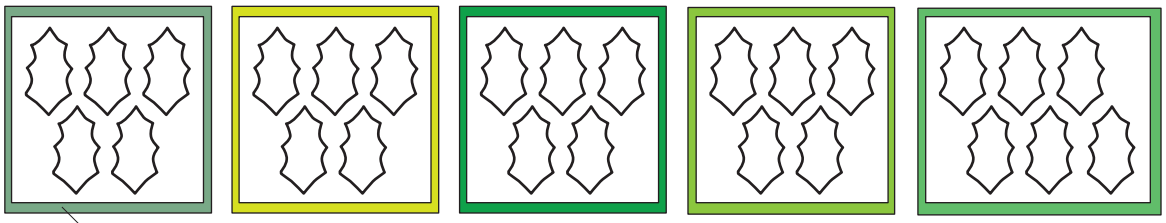
生地
　アップリケ用　緑系　適宜
　（麻、薄手のウール生地やフェルトなど
　お好みで数種類）
　土台用（作りたいものにより適宜用意）
25番刺しゅう糸　黄緑色
一分竹ビーズ　黄緑色
リボン(25mm幅)　約30cm
ウッドビーズ(直径約8mm)　15個

＜作り方＞ ※耐熱性アップリケマットを使ったアップリケの方法を説明しています。
仕立てはお好みで行ってください。

①実物大図案の上に熱接着両面シート（もしくはアイロン接着シート）を置き、紙の面に図案を写します(ヒイラギの葉26枚分)。

②図案を写した熱接着両面シートを生地の裏側にアイロンで接着します。

例）図案を写した熱接着両面シートを 5 種類の生地に接着する場合このようになります。

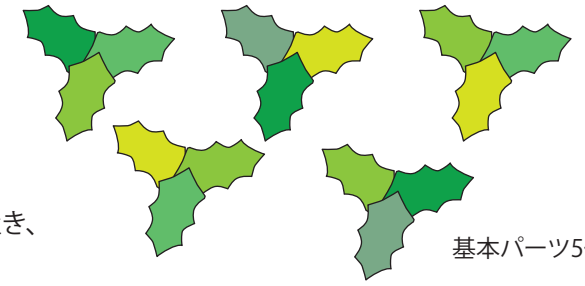


生地の裏側

③アイロンの熱が完全に冷めたら図案の通りにカットします。

④耐熱性アップリケマットを＜レイアウト図：基本パーツ＞（P2）の上に置き、レイアウト図の通りに③でカットした葉のパーツを配置します（パーツは剥離紙をはがし、のり面が下になるように配置する）。

⑤配置できたらアイロンで上から押えてパーツ同士を接着します。
同様に繰り返し、基本パーツを5個作ります。
※できたパーツをマットからはがすのは、
アイロンの熱が冷めてからにします。



基本パーツ5個

⑤耐熱性アップリケマットを＜レイアウト図：リース＞（P2）の上に置き、
③でカットした葉のパーツを配置します
（パーツは剥離紙をはがし、のり面が下になるように配置する）。
葉の配置ができたら、基本パーツを上から重ねて配置します。

⑥アイロンで上から押えてパーツ同士を接着します。

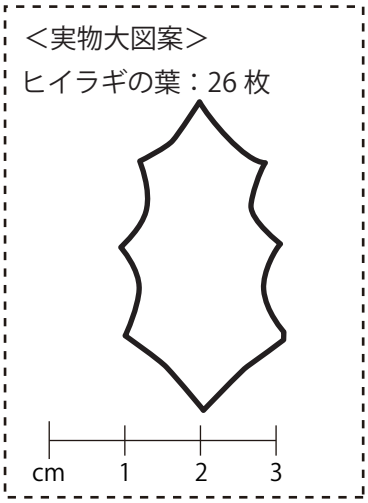
⑦アイロンの熱が冷めたら耐熱性アップリケマットからリースの形に接着したパーツをゆっくりはがします。
お好みで土台用の生地やバッグ等に配置し、アイロンで押えて接着します。

⑧＜レイアウト図：リース＞のステッチの指示の通りに、飾りのステッチやビーズの縫い付けをします。
＜仕上がり見本＞も参考にしてください。

⑨最後にリボン(25mm幅・約30cm)をリボン結びにして土台布に縫い付けます。
タペストリー等に仕立てる場合は、仕立てをしてから最後にリボンを縫い付けても大丈夫です。

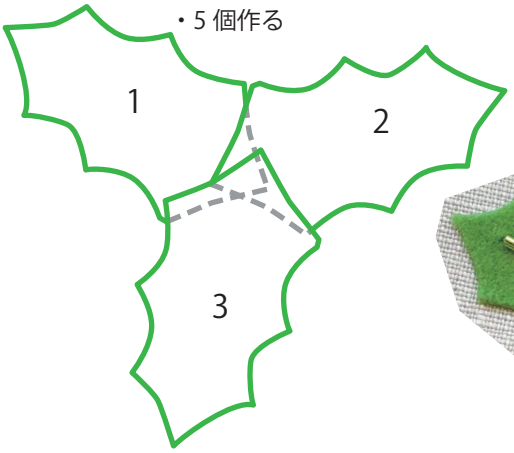
＜実物大図案＞

ヒイラギの葉：26 枚



＜レイアウト図：基本パーツ＞

・1 ～ 3 の順番で重ねる
・5 個作る



＜仕上がり見本＞



＜レイアウト図：リース＞

